

## <対策のポイント>

日本発の食品安全管理規格・認証スキーム等の国際化、普及等を推進し、食品安全管理の取組向上と食品産業の競争力・輸出力強化を目指します。

## <政策目標>

農林水産物・食品の輸出額の拡大（2020年以降のポスト1兆円目標）

### <事業の内容>

### <事業イメージ>

#### 1. 国際標準化の推進

日本発の食品安全管理規格・認証スキーム等が国際的に更に通用するものとなるよう、国際機関等との連携・調整等の取組を支援します。

#### 2. 日本発の食品安全管理規格・認証スキーム活用拡大のための環境整備

##### (1) 規格・認証スキームの信頼性向上のための仕組みの構築

審査員・監査員等の育成及び力量向上のため、eラーニングシステムの仕組みの検討及び構築を支援します。

##### (2) 認証のモデル的实施

食品事業者が国際レベルの認証を取得する取組等を海外等でモデル的に実施し、広く周知することにより日本発の食品安全管理規格・認証スキームの活用拡大に向けて効果的な普及を行います。

## <事業の流れ>



### 日本発食品安全管理規格策定推進事業

国際化の推進

規格・認証スキームの普及・信頼性の向上

### <事業効果>

- 食品安全管理の取組向上
- 食品安全確保に要するコストの最適化
- 輸出促進・海外展開の環境整備
- 和食及び日本の食・食文化の海外発信
- 日本が世界の食品産業の基盤づくりに参画